# 2025 年度　日本体育・スポーツ・健康学会　国外学会参加補助金
# 募集要項

1．本助成事業のねらい

本事業は、日本体育・スポーツ・健康学会に所属する若手研究者・大学院生が国外学会に参加し自身の研究報告を行うとともに、世界の最新の研究を肌で感じ、国外の研究者と交流する機会を得られるよう支援するものである。また、これによって得られた知見や経験を本学会員に還元することで、本学会ならびに我が国の体育・スポーツ・健康研究の発展に貢献することを目的とする。

2．助成額、人数

15 万円（最大）×8 人　※ただし申請状況や予算に応じて変更あり。

3．対象者

下記のすべてを満たす者とする。

・日本体育・スポーツ・健康学会若手の会会員

・40 歳未満（当該年度 4 月 1 日時点）の研究者・大学院生

・当該年度（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）に日本国外で開催される学会で、筆頭演者として発表する者

※ただし、過去に当該助成を受けた者、会費未納者は対象外とする。

※他団体・機関等からの助成金の提供を受けていることを応募の妨げとしない。ただし、提出する予算書において、本助成と他の助成による支出項目を明示する。

4．助成対象経費

渡航費、現地宿泊費、大会参加費、英文校閲費、国外への出張に伴い生じる子育て・介護等にかかる追加の諸費用

※当該年度内の既に参加済みの学会についても助成対象とする。

5．募集時期

2025 年 6 月 20 日～7 月 31 日まで

6．応募多数の場合の選考方法について

若手研究者委員長、国際交流委員長を含む選考特別委員会を設置し、下記の観点を踏まえて選考する。

・口演発表を優先する

・所属機関、専門領域の重複採択を避ける

・人文社会科学系と自然科学系のバランスを考慮する

・優先する専門領域を輪番制とし、今年度は以下 8 領域を優先する

（人文社会科学系）体育哲学、体育史、体育社会学、体育経営管理

（自然科学系）体育心理学、運動生理学、バイオメカニクス、発育発達

※ただし、他専門領域からの応募は妨げない

7．申請書の提出方法

・ダウンロードした申請書一式に必要事項を入力して、期限内に事務局へメール添付で送信

すること。

・参加済みの学会について申請する場合、当該学会に参加したことが証明できる書類、当該学会に提出した発表抄録のコピーも併せて提出すること。

8．採否の通知

・2025 年 10 月下旬ごろに、申請書に記載のメールアドレス宛に通知する。

9．採択後の参加報告

・助成決定者は、学会参加報告コラムを執筆すること。コラムは、若手の会メーリングリストで配信し、ホームページに掲載する。

・決算書を提出する。

１０．　問い合わせ先

taiiku-info@taiiku-gakkai.or.jp